

## 一般会計

歳入は、不況による影響で大きな割合をしめている町税、特に町民税の減収で前年度より5,957万円(前年対比2.1%)の減となりました。また、地方交付税は主に地域雇用創出推進費の創設により9,616万円(同6.3%)の増、20年度国の景気対策による補正予算(特に定額給付金、子育て応援特別手当が事業完了前に収入され21年度に繰り越したため繰越金が3億1,133万円(同66.9%)の増となっております。

歳出は、前年度と比較して11.5%の増となり定額給付金により総務費が、道の駅整備事業や県営土木事業負担金の増により土木費の大幅な増加が大きな理由です。

主な事業は、池田小・中学校体育館耐震補強事業、緊急雇用創出事業、防災無線屋外拡声装置増設等事業、教育施設情報通信技術環境整備事業などを行いました。

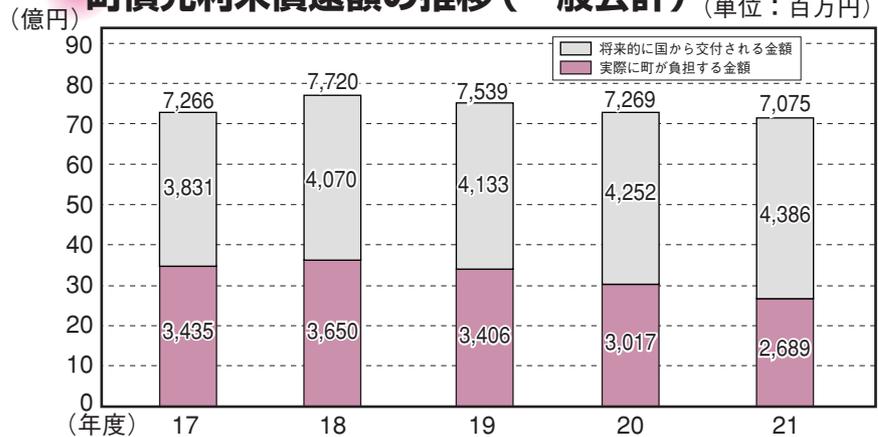
## 特別会計

国民健康保険特別会計は医療費の伸びなどにより決算額が増えました。老人保健特別会計は、後期高齢者医療事業特別会計への移行により決算額が減り、後期高齢者医療事業特別会計は増えました。公共下水道事業特別会計は、池野・六之井地内の管渠布設工事を行い、簡易水道事業、農業集落排水事業特別会計は施設管理費が主なものです。また、温泉施設特別会計は差引額が1,355万円の黒字となりました。

## 特別会計とは

特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置するもので、池田町には8つの特別会計があります。

## 町債元利未償還額の推移(一般会計) (単位:百万円)



## 町債とは

施設を建設するなど一時的に多額の資金を要する事業を行う場合に町が借入れ、後年返済していく長期間の借金のことです。将来、施設を利用する人も負担することになり、受益者間の公平を計るという効果があります。なお、町債の中には返済額に對して国から地方交付税により交付される借入臨時財政対策債、減税補てん債などもあります。

## 町債元利未償還額の内訳

区分	未償還額(万円)	起債目的
総務債	35億375	庁舎建設、臨時財政対策債、減税補てん債等
民生債	3億8,136	温知保育園建設、障害児治療訓練教室建設、八幡児童館・児童クラブ室建設
建設債	21億1,255	町道整備、池田山林道改良、町営住宅、臨時地方道整備事業、池田南部公園整備事業等
義務教育債	8億1,594	温知小学校校舎改築事業、温知小学校プール建設等
社会教育債	1,948	地区公民館、池野多目的広場ドーム建設等
消防債	1億9,493	防火水槽、小型動力ポンプ付積載車、消防ポンプ自動車、防災行政無線設備整備事業等
衛生債	2,852	ゴミ焼却施設建設、リサイクルセンター建設、池田町斎苑火炉改修事業等
災害復旧債	1,830	河川等補助災害復旧事業、林道施設補助災害復旧事業
計	70億7,483	
特別会計		
北部簡易水道事業	2億585	北部簡易水道事業
南部簡易水道事業	2億6,659	南部簡易水道事業
農業集落排水事業	34億6,704	中谷地区・徳谷地区・大谷地区・大津谷地区・白鳥地区・深歩谷地区・東光寺谷地区農業集落排水事業
公共下水道事業	43億2,559	公共下水道事業
計	82億6,507	
水道事業会計	15億7,870	上水道事業
合計	169億1,860	うち、将来的に国から交付される金額：85億4,206万円 実際に町が負担する金額：83億7,654万円

## 平成21年度 交際費の内訳

区分	町長		町議会議長		教育委員会教育長		農業委員会委員長	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
会費	15	65,500	4	27,000	0	0	0	0
供花・供物	13	103,388	3	19,000	0	0	0	0
香典	14	78,000	8	40,000	1	5,000	0	0
お見舞い	4	20,000	1	5,000	0	0	0	0
祝儀	17	165,447	4	63,136	0	0	0	0
謝礼	2	60,000	3	18,078	0	0	0	0
各大会賞品	3	75,000	4	28,330	0	0	0	0
協賛金	3	39,000	0	0	0	0	0	0
その他(会議費・消耗品費等)	17	247,515	1	28,875	0	0	0	0
合計	88	853,850	28	229,419	1	5,000	0	0